

令和8年度兵庫教育大学教員研修プログラム

知っておきたい！～Web 地図「地理院地図」を使った授業法～ 事後アンケートまとめ

開催日：2026年7月31日

参加者：21名

定員：20名

アンケート回答人数：20名（小学校：13名、中学校：4名、特別支援学校：2名、その他：1名）

1. 受講した理由

この講習の受講を選んだ理由としては、「講義だけでなく、見学や実習があるから」という回答が最も多かった。

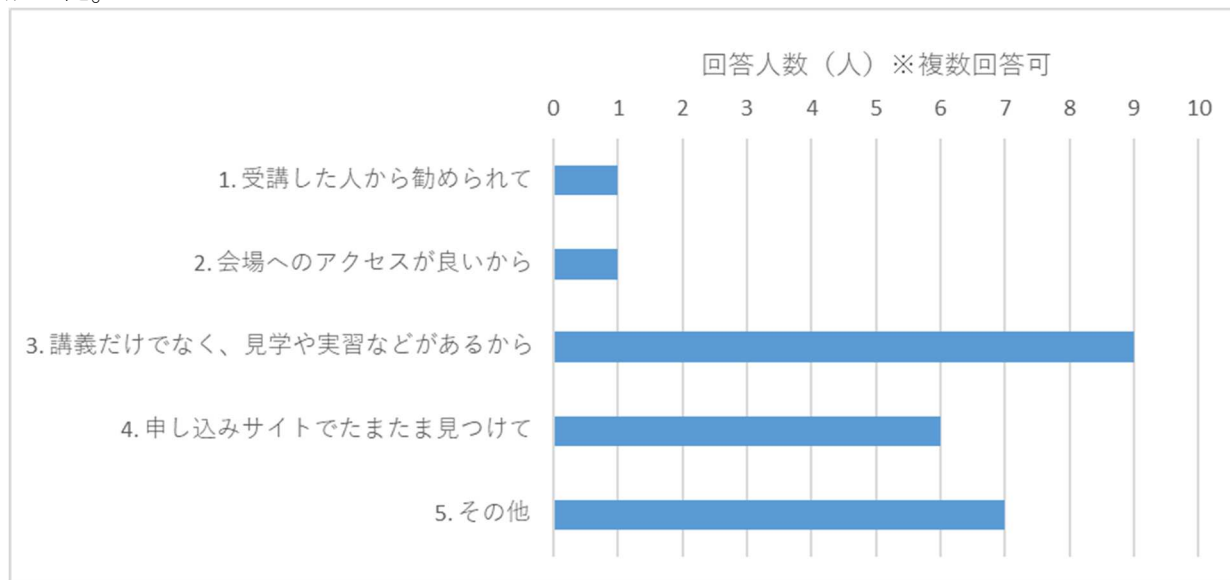


図1 講習を選んだ理由（N=20）

2. 講習の効果

A) Web 地図に対する理解の深化

- 地理院地図や重ねるハザードマップに対する理解が深まった旨の回答が最も多く見られた。

B) 教育現場における実践

- 授業での活用や教材研究に役立つ内容だった旨の回答が次いで多く見られた。

C) 他研修とのシナジー効果

- 土木学会関西支部が主催・共催した過去のイベントへの参加をきっかけに土木に関心を持ち、本講習にも参加した参加者も見られた。
- 「今後受けてみたい講習の内容」の項目に対して、無回答は0人で、15人が複数の講習内容を選択しており、様々な講習を提供することが土木への理解を深めるきっかけになっていると考えられる。

D) 「土木」に対するイメージの変化

- 土木と建築の違いについて理解することができたとの意見が多く見られ、土木が社会の基盤を支えるうえで欠かせない分野であるとの認識が深まったものと見られる。

3. 今後受けてみたい講習内容

直前に令和8年熊本地震があったためか、防災学習を受講したいという意見が多く見られた。また、自由記述では、空港、港、ダム、トンネル、ゴミ処理場、高速道路、鉄道車両基地が関心の高い場所として挙げられた。ハザードマップの作り方やまちづくり、再開発に関する講習を希望する意見も見られた。

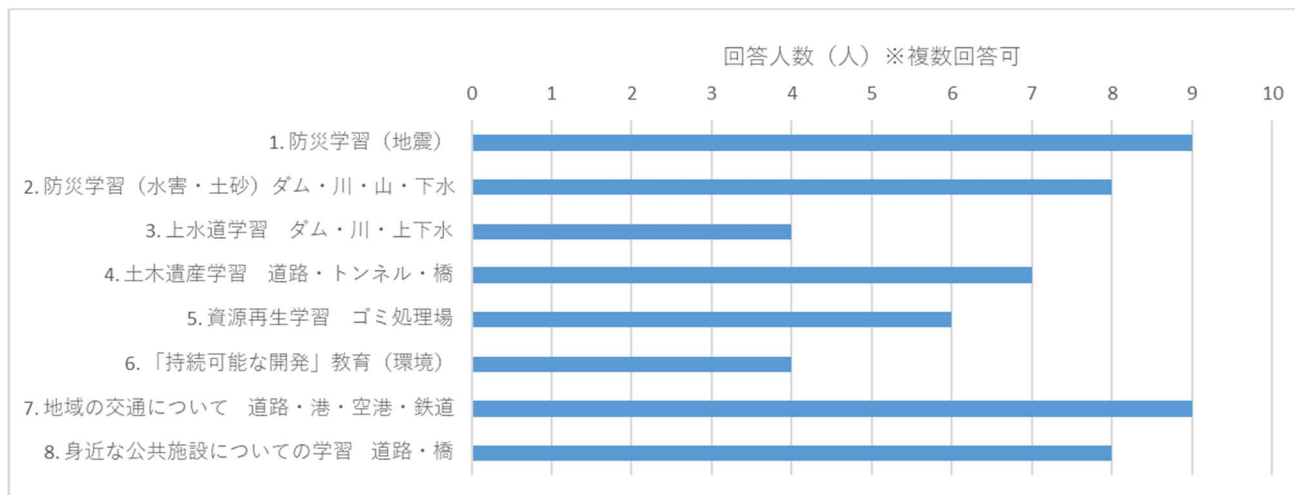


図2 今後受けてみたい講習の内容（N=20）

アンケートの詳細

内容で改善すべきこと（わかりにくかったこと）

改善点あり 10

- ・ネット環境を整えていただくこと
- ・ネット環境
- ・パソコンの動作が良くなかったこと
- ・「プラトー」のことがよく分からなかった。
- ・PLATEAU もう少しやりたかったです。
- ・PLATEAU が重かったです。
- ・プラトーの操作ができなくて残念だった。他の受講者の講習中の私語が目立つ。集中できない。
- ・どう活用するか具体例がみなさん知りたかったと思いますがネットが途中で切れて、非常に効率が悪かった。現場だったら保護者クレームが入るような案件だったと思います。
- ・前のスライドの文字が小さくて見えにくかった。
- ・授業法"

特になし 5

- ・新鮮な内容でしたので、特に改善すべき点はありません。
- ・面白かったです！
- ・特になし （3件）

今後受けてみたい講習内容や見学したい場所が具体的にあれば教えてください。

空港、港など

ダムやトンネル

ダム、ハザードマップの作り方

ゴミ処理施設

土木建造物に興味があります。阪神高速湾岸線のような、現在つくられているところを見たいです。

「土木」の観点から見た「街作り」や「再開発」などの視点が聞けると楽しそうと思いました。公共インフラの保守・メンテナンスに関する技術の内容や見学をしたい。例えば、鉄道における車両基地とか、空港における航空管制システム等（土木と異なるかもしれませんが）地図のことはよく分かりましたが、実際それを使ってどう土木がなされるのかが具体的にイメージできませんでした。遅れてきた方を待つ必要はないと思います。時間を守った側として、遅れた方への注意もあればと思いました。←教師としてどうなのでしょうね。

「土木」についてどう思っていましたか？またこの講習を受講して変わりましたか？

土木と建築の違いを知ることができて良かったです。

土木と建築の違いについてよく分かりました。

土木と建築の違いは知らなかったので区別できるようになって良かったです。

「土木」と「建築」の違いというものを考えたことがなかったので初めて知りました。
土木と建築の違いを考えたことがありませんでした。ダムや橋など公共のものは土木関係なのだと分かりました。
土木と建築の違い。「地図に残る仕事」というフレーズはすごく印象的でした。
土木＝インフラ工事のイメージを持っていた。
インフラを支えてくれている。
国のインフラを支える大切な存在だと思っていて、今日の講習を受けて、その気持ちがより一層強くなった。
社会の基盤を支えるのに欠かせないことでとても大切な分野であること
大きなものを作ること。国のものだと分かった。
土木について新しい発見ができました。又、学びたい！
考え方がいい意味で変わりました。
イメージ通りでした。もっと知りたいです。
以前「橋の科学館」と「関西空港」の研修を受講しました。その時から、公共インフラを支える「土木」に対して強い関心を持つようになりました。又、橋についてはブリッジコンテストを授業で実施しています。今回の地図も授業に取り入れたいと思います。
以前、土木学会のイベントに参加したことがあり楽しませていただきました。いつもありがとうございます。
講義名からして土木をイメージして本研修に参加されてる人はいなかったと思いますが？テーマはウェブ地図でそれを学びたくて受けました。